

平成28年度

生徒指導マニュアル

(いじめ防止対策マニュアル)

『いじめは人間として絶対に許されない』

『何があっても絶対に死んではいけない』

1 学校教育目標

「確かな学力の向上と健やかな心身の育成」

生徒像

- 1 自立（自ら考え判断し行動できる生徒）
- 2 協働（仲間と話し合い、協力して問題解決できる生徒）
- 3 貢献（他の喜びを自分の喜びとできる生徒）

2 学校経営方針

全教職員の総力を持って、生徒の力を引き出し、伸ばす教育を推進します。

- 道徳教育を核として、豊かな心を育て、ともに助け合い、支え合う学級、学年、学校をつくります。
- 授業を工夫し、学力を向上させます。
- 特別活動(学級会)を核として生徒の主体的な活動を推進します。
- 健康な心と体を育み、気力・体力の充実したバランス感覚の優れた生徒を育成します。
- ノーマライゼーションの理念に立ち、一人一人を大切にされた教育を推進します。
- 基本的生活習慣の確立(4つの実践と3減運動)を家庭と連携して推進します。
- 学校・家庭・地域の絆を深め、三者が一体となった教育を推進します。
- 教職員事故の絶無を期し、信頼される学校づくりを推進します。
- 時間外勤務の短縮に努め、教職員がゆとりを持って勤務できるようにします。
- 生徒、教職員に長期目標が持てるようにします。

3 生徒指導心得

◎是々非々で

「すずめの学校」と「めだかの学校」とのバランスを！

- ・ 誰にもわかる授業をし、確かな学力をつけます。
- ・ 徹底して「かまって」あげます。
- ・ いざという時、全員で動きます。
- ・ 1秒でも早く、プロの手に渡します。

熊谷市立富士見中学校

いじめ緊急対策

(起きてからの対応)

◎ いじめは人間として絶対に許されない

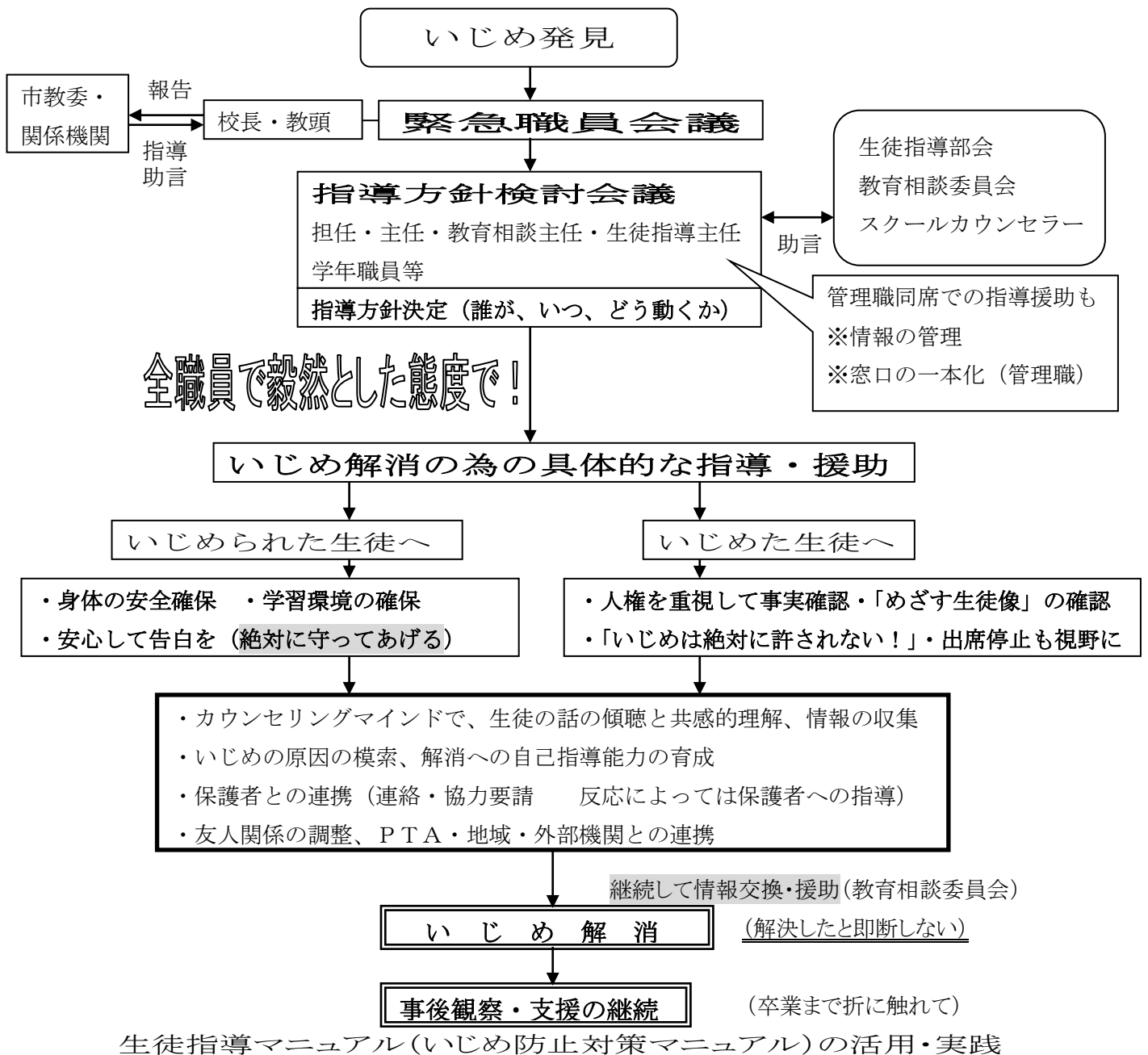
◎ 何があっても絶対に死んではいけない

【いじめ防止対策推進法 総則 いじめの定義 (H25.6)】

- ① 一定の人的関係にある者から
- ② 心理的・物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む)を受け
- ③ 心身の苦痛を感じている

児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

○ 常に「事あれば、先生方はすぐに動いてくれる」という安心感を！



生徒指導マニュアル(いじめ防止対策マニュアル)の活用・実践

いじめに対する取組

〈予防対策〉

- ア 教育活動全体を通しての心の教育の充実を図る
 - 体験学習をもとにした道徳授業の実践
- イ 教育相談部会を定期的に関き、教育相談体制の充実を図る
 - 生徒指導個票を作成し、継続的な指導を行う
- ウ 早期発見のチェックポイントを職員・保護者で共通理解する
 - 「いじめのサイン」チェックリストの活用
 - 定期的ないじめに関するアンケートを実施する
- エ 教師による生徒への不公平や不適切な言動のないよう、教師の感性を磨く
 - 長期休業中における職員研修の充実
- オ 楽しい授業、わかる授業の展開に努める（学力を高める授業の実践）
 - 少人数指導の充実
 - やる気教室の実施
 - 単元ごとの評価をフィードバックするアシストの活用
- カ 学級内の望ましい人間関係を醸成する
（醸成する手だてとして）
 - 自分をふり振り返り自己発見につながるエゴグラムの実施
 - 人間関係を良好なものとするスキル習得に向けて取り組む
アサーションやソーシャルスキルトレーニングの実施
- キ ほほえみ相談員や地域教育相談員、スクールカウンセラーとの連携を密にする
 - 主任児童委員・民生委員会会議
 - ほほえみ相談員・スクールカウンセラーの教育相談部会への参加
- ク 人権旬間を年間2回実施し、人権意識の高揚を図る
 - 差別を許さない心を育てるビデオ視聴
 - いじめを許さない為に「私の宣言」の作成・掲示

〈発生時の対応（別紙参照）〉

- ア いじめは許されないという毅然とした態度で指導に臨む
- イ 指導方針会議を開き、問題解決への見通しを立てる
- ウ 全職員の共通理解、共通行動のもとに指導にあたる
- エ 関係保護者の理解、協力のもと指導にあたる
- オ いじめられた生徒の立場に立って、指導にあたるとともに、いじめた側の生徒の人格、人権にも配慮する
- カ 教育委員会へ報告し、必要な指示を受ける

〈事後の対策〉

- ア 事実関係を調査し、全容を明らかにする
- イ 道徳や学級活動、学年、全校集会等の中で全体指導を行う
- ウ 関係生徒の様子を経過観察し、継続指導をしながら変容を見届ける